

行けばわかるさ

# こみち 読書の小径 No.97

土岐市図書館 ☎1253

## 「世界遺産」



日本人が行きたい世界遺産No.1といわれるペルーのマチュピチュ遺跡は、アメリカ人探検家ビンガムの発見から今年で100周年です。今回はマチュピチュをはじめ、世界遺産がテーマです。

南米アンデス地域で長年にわたって撮影を続ける写真家・高野潤による『マチュピチュー天空の聖殿』は、これまでにない視点と豊富な写真が特徴です。人々は断崖上の都市でどのように暮らし、何に祈っていたのだろうか。初代皇帝の誕生神話、18〜19世紀の古文書や最古の地図と秘められた歴史、1911年のビンガムの発見、そしてビルカバンバの山や谷、神秘の東方圏まで、マチュピチュを中心としたインカの全容がここにあります。

佐滝剛弘『「世界遺産」の真実―過剰な期待、大いなる誤解―』。「世界遺産」という言葉は、20年ほど前には日本人のほとんど誰も知らなかったそうです。そんな世界遺産について、登録に至るステップやその登録基準、誰が世界遺産を決めるのか、などの疑問に石見銀山と平泉を例に挙げて解説しています。

個別の遺産は話題になっても、制度の意義や歴史、運用については意外に知られていません。世界遺産の仕組みを担っているユネスコで事務局長を務めた著者が、それを日本の読者に訴えたいと著したのが、松浦晃一郎『世界遺産―ユネスコ事務局長は訴える―』です。世界遺産を推進してきた日本の役割もよく分かります。

## 新刊紹介

書名	著者
もう、怒らない	小池龍之介
十字軍物語2	塩野 七生
ゆるゆるコツコツ自分改造	榎村さとる
野球にときめいて	王 貞治
小堀遠州の美を訪ねて	小堀 宗慶
うからはらから	阿川佐和子
よなかの散歩	角田 光代
一度は泊まりたい日本の宿	渡辺 淳一

## 図書館だより

ボランティアによる「絵本の読みきかせ会」を開いています。どうぞご参加ください。

日時 毎週土曜日 午後2時～(30分程度)  
場所 図書館1階・児童書コーナー  
▶0～2・3歳のお子さんと保護者を対象にした読み聞かせ会はこちらです。

日時 毎月第3木曜日  
午後1時30分～2時  
場所 図書館1階・休憩室

—— 6月 ——

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※○が休館日です

開館時間	
火～金曜日	10:00～19:00
土・日曜日、祝・休	10:00～17:00

※図書館のご利用は無料です